

【R7 年度改訂】

「エネルギー・環境教育プログラム-小学生」

理科 社会 総合（環境）

- (1) ねらい
- ① 環境・資源・エネルギーについての講座に、子どもたちが実際に参加・体験し、楽しみながら知識を深める。
 - ② 環境問題やエネルギー問題の解決のために、自分は何ができるかについて学習する。

(2) 対象 ・小学4～6年生

(3) 講師 東京ガス株式会社 社員



- (4) 形式
- ・所要時間 1 時限（月～金の平日）
 - ・クラス単位で理科室・家庭科室等で行います。
 - ・3 校時からの開始でお願いいたします。
 - ・1 回あたりの定員は約 40 名。
定員を超える場合は、実施場所・定員数を東京ガスにご相談ください。

(5) 内容 ★ 講義内容は、A（4 種類）、B コースの中から選択してください。

A 「くらしを支えるエネルギー」4～6年生

エネルギーによるくらしの変化や、環境・資源問題について、天然ガスを切り口に理解を深めます。

・A-1：「資源編～都市ガスが家に届くまで～」

内容：石炭・石油燃料と天然ガスの特徴、天然ガスが都市ガスになるまで 等

・A-2：「防災編～安心安全ガスの防災」

内容：地震のときのガスの対処方法、地震でガスがとまったときにすること、ガス漏れのときにすること、ガスの防災対策など

B 「燃料電池って何だろう？」5～6年生

燃料電池はガスから取り出した水素と空気中の酸素から電気と熱をつくる新エネルギーの利用方法です。

実験を通じて、発電の原理、メリット、利用方法等について学ぶとともに、地球温暖化を防ぐために、エネルギーの有効利用のために自分たちにできることは何かを考えます。

(6) 費用 「無 料」

(7) 申込み **出前授業申込書** 実施日2ヶ月前まで ⇒ 学校支援ネットワーク本部へ送付
東京ガス（株）の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。
詳細は、講師の方と学校担当者で打ち合わせてください。

【問合せ先】★東京ガスホームページ

<https://www.tokyo-gas.co.jp/network/kids>

